

マルチマーカ－7について

2018年(平成30年)4月にリリースを予定しておりますマルチマーカ－7を紹介します。

特定健診・特定保健指導 第3期に対応します

「標準的な健診・保健指導プログラム」、「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」の内容に対応します。

特定健診

- 健診項目を追加します
nonHDLコレステロール、eGFR
問診項目13「咀嚼」、16「食べ方(間食)」、
心電図対象者 など
- 階層化の判定で、「随時血糖(食後 3.5 時間以上)」も使って判定します。
- 「詳細な健診」の対象者の選択方法も第3期に対応して変更します。
- 保健指導、受診勧奨判定値を追加します。
nonHDLコレステロール、eGFR、随時血糖

特定保健指導

- 保健指導対象者の登録画面で
「動機付け支援相当」の候補者を一覧表示できます。また対象者ごとに「動機付け支援相当」、
「モデル実施」を指定できます。
- 初回面接画面で
分割実施(初回①、初回②)のデータを入力できます。また「遠隔面接」を選択できます。
- 保健指導のチェック画面で、
指導の最短期間は3カ月以上でチェックします。
保健指導区分に応じたチェックを行います。
- 実績報告のXMLに請求データを付加します。
(内容は0円請求)

- 様式名の変更に対応します。たとえば様式「6-10」は「5-5」に変わります。
また「特定健康診査受診結果通知表」帳票も第3期用に変更します。
- 連合会のCSVファイル、KDBのCSVファイルの形式が変更された場合にも対応します。

新元号に対応します

新元号(2019年4月からの予定)に無償で対応します。

(新元号に対応するためのWindows Updateが提供された場合、更新が必要です)

Windows10で動きます

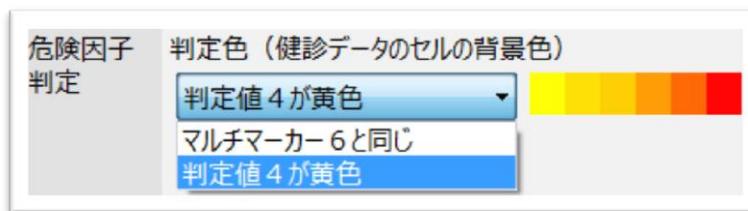
Windows10での御利用を推奨します。

動作保証パソコンについては「マルチマーカ－V7システム要件」の資料をご覧ください。

新しい機能が追加されます

判定

- 健診データがしきい値を超えたときの判定色を緑色から黄色に変更できます。



検索と集計

- 昨年度と今年のデータの差分で検索できます。
たとえば、昨年度と比べて体重が1kg以上減った人を検索できます。



- データ項目に「昨年度のデータ」、「疾病データ」が追加されます。
KDBの疾病管理データを「疾病データ」の項目へコピーして、健診データと突合して検索や集計ができるようになります。
(検索、集計できるのは健診データと突合できた人だけです)
- 「追加取り込みマージ」が使いやすくなります。
たとえば、外字を含む名前を上書きしたいとき、健診データと1対1に対応しているCSVファイルを用意しなくても、台帳CSVファイルから取り込みできます。

取り込み

注意事項

- マルチマーカー7のリリースに伴い2018年3月末でマルチマーカー5のサポートは終了します。
- マルチマーカー7はマルチマーカー6と下記の変更点があります。
 - (ヘルプに記載の通り)問診のデータ項目が一部削除されます。「家族歴_*」、「治療中_*」などの項目が消えます。
 - 保健指導ソフトの旧版は提供されません。
 - 全部書き出しソフトは提供されません。
 - マルチマーカー7とマルチマーカー6以前とは、団体のデータを共有しません。
マルチマーカー6以前で作成した団体は、マルチマーカー7では開くことができません。データ移行機能でデータを移行してください。移行対象はマルチマーカー5と6です。マルチマーカー4以前からの移行は保証しません。
- 本資料の内容は2017年10月末時点のものです。内容は変更される場合があります。また画面は開発中のものです。